



2020年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社 高見澤

上場取引所 東

コード番号 5283 URL <https://www.kk-takamisawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高見澤 秀茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 久保 輝明

TEL 026-228-0111

四半期報告書提出予定日 2020年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第3四半期の連結業績(2019年7月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	48,134	1.8	874	4.1	1,172	25.2	904	49.7
2019年6月期第3四半期	49,022	2.4	912	8.0	936	6.1	604	11.5

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 865百万円 (53.0%) 2019年6月期第3四半期 565百万円 (13.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	538.29	
2019年6月期第3四半期	359.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第3四半期	34,825	10,680	29.8	6,176.94
2019年6月期	34,021	9,860	28.1	5,680.40

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 10,383百万円 2019年6月期 9,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		0.00		25.00	25.00
2020年6月期		0.00			
2020年6月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	2.1	900	10.0	1,000	2.9	700	12.1	416.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期3Q	1,758,400 株	2019年6月期	1,758,400 株
期末自己株式数	2020年6月期3Q	77,403 株	2019年6月期	77,383 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期3Q	1,681,008 株	2019年6月期3Q	1,681,037 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用所得環境の改善等を背景に、全体的には緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦問題の長期化や欧州経済の減速に加え、新型コロナウイルスの感染拡大により、先行きに不透明感が増しております。

このような経営環境の中にあつて、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営実績は、売上高48,134百万円(前年同四半期比1.8%減)、営業利益874百万円(前年同四半期比4.1%減)、経常利益1,172百万円(前年同四半期比25.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益904百万円(前年同四半期比49.7%増)となりました。

セグメントごとの経営実績は、次のとおりであります。

① 建設関連事業

民間大型工事への建設資材販売が好調であったことに加え、公共工事においても防災減災関連工事へのオリジナル製品納入が順調に推移し、増収増益となりました。

この結果、建設関連事業の売上高は8,710百万円(前年同四半期比15.6%増)、営業利益は237百万円(前年同四半期比18.1%増)となりました。

② 電設資材事業

設備投資案件が減少している状況下にあつて積極的な営業活動を行い、前年同四半期並みの売上を確保しました。また、仕入れコストの削減に取組み、増益となりました。

この結果、電設資材事業の売上高は22,178百万円(前年同四半期比0.2%減)、営業利益は395百万円(前年同四半期比25.6%増)となりました。

③ カーライフ関連事業

石油部門では、燃料販売量が減少する一方で販促費等経費が膨らみ、減収減益となりました。オート部門では、新車、中古車ともに販売が好調に推移しましたが、台風19号の影響により車検整備工場が被災し営業休止状態となったため、減収減益となりました。

この結果、カーライフ関連事業の売上高は11,433百万円(前年同四半期比11.6%減)、営業利益は180百万円(前年同四半期比22.3%減)となりました。

④ 住宅・生活関連事業

主な事業として、農産物部門では、台風19号の影響により、きのご培地の工場が一部稼働できなかったことによる生産不足と、天候不順による青果物の取扱量が減少し、減収減益となりました。不動産部門では、建売分譲物件の取扱いが減少し、減収減益となりました。

この結果、住宅・生活関連事業の売上高は5,812百万円(前年同四半期比8.0%減)、営業利益は182百万円(前年同四半期比36.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は19,250百万円となり、前連結会計年度末に比べ587百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が423百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が567百万円、たな卸資産が517百万円増加したことによるものであります。固定資産は15,574百万円となり、前連結会計年度末に比べ216百万円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が124百万円減少したものの、有形固定資産が366百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、34,825百万円となり、前連結会計年度末に比べ803百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は15,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ202百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が764百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が552百万円、その他流動負債が718百万円増加したことによるものであります。固定負債は8,708百万円となり、前連結会計年度末に比べ218百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が191百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、24,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は10,680百万円となり、前連結会計年度末に比べ820百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益904百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は29.8%(前連結会計年度末は28.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の連結業績予想は、2019年8月9日の「2019年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,776	3,352
受取手形及び売掛金	11,349	11,916
商品及び製品	2,298	2,682
仕掛品	274	441
原材料及び貯蔵品	309	275
その他	684	611
貸倒引当金	△30	△30
流動資産合計	18,662	19,250
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,192	9,250
減価償却累計額	△5,677	△5,795
建物及び構築物 (純額)	3,514	3,455
機械装置及び運搬具	6,252	5,911
減価償却累計額	△4,464	△4,207
機械装置及び運搬具 (純額)	1,787	1,703
土地	6,024	6,263
リース資産	266	283
減価償却累計額	△124	△123
リース資産 (純額)	141	159
建設仮勘定	36	299
その他	1,850	1,844
減価償却累計額	△1,584	△1,588
その他 (純額)	265	256
有形固定資産合計	11,770	12,137
無形固定資産		
のれん	221	159
その他	248	236
無形固定資産合計	469	396
投資その他の資産		
投資有価証券	779	762
繰延税金資産	859	734
その他	1,783	1,878
貸倒引当金	△305	△336
投資その他の資産合計	3,117	3,039
固定資産合計	15,358	15,574
資産合計	34,021	34,825

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,510	7,063
短期借入金	6,159	5,394
リース債務	45	49
未払法人税等	352	138
賞与引当金	397	314
環境対策引当金	11	—
その他	1,756	2,475
流動負債合計	15,233	15,435
固定負債		
社債	140	130
長期借入金	6,058	5,866
リース債務	123	139
繰延税金負債	33	20
再評価に係る繰延税金負債	381	381
退職給付に係る負債	1,696	1,663
役員退職慰労引当金	243	256
環境対策引当金	105	105
資産除去債務	50	50
その他	95	93
固定負債合計	8,927	8,708
負債合計	24,160	24,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,264	1,264
利益剰余金	8,016	8,879
自己株式	△94	△94
株主資本合計	9,186	10,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172	163
土地再評価差額金	101	101
為替換算調整勘定	161	133
退職給付に係る調整累計額	△73	△64
その他の包括利益累計額合計	362	334
非支配株主持分	311	297
純資産合計	9,860	10,680
負債純資産合計	34,021	34,825

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
売上高	49,022	48,134
売上原価	41,803	40,804
売上総利益	7,218	7,330
販売費及び一般管理費	6,306	6,455
営業利益	912	874
営業外収益		
受取利息	10	3
受取配当金	4	15
持分法による投資利益	—	149
仕入割引	131	114
不動産賃貸料	26	25
その他	84	108
営業外収益合計	257	416
営業外費用		
支払利息	81	69
持分法による投資損失	82	—
為替差損	24	9
売上割引	25	26
その他	19	13
営業外費用合計	233	118
経常利益	936	1,172
特別利益		
固定資産売却益	12	2
固定資産受贈益	8	—
投資有価証券売却益	0	—
受取補償金	167	—
受取保険金	—	805
特別利益合計	188	807
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	25	2
投資有価証券評価損	1	9
事務所移転費用	7	—
事業整理損	53	—
環境対策引当金繰入額	1	—
災害による損失	—	627
特別損失合計	90	639
税金等調整前四半期純利益	1,034	1,340
法人税、住民税及び事業税	350	327
法人税等調整額	36	108
法人税等合計	387	436
四半期純利益	647	904
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	42	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	604	904

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	647	904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	△9
為替換算調整勘定	△48	△29
退職給付に係る調整額	9	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△8
その他の包括利益合計	△81	△38
四半期包括利益	565	865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	533	876
非支配株主に係る四半期包括利益	31	△11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設関連	電設資材	カーライフ 関連	住宅・生活 関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,537	22,228	12,936	6,319	49,022	—	49,022
セグメント間の内部 売上高又は振替高	127	27	218	227	600	△600	—
計	7,664	22,255	13,155	6,546	49,622	△600	49,022
セグメント利益	201	315	231	285	1,033	△121	912

(注) 1. セグメント利益の調整額△121百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設関連	電設資材	カーライフ 関連	住宅・生活 関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,710	22,178	11,433	5,812	48,134	—	48,134
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49	42	177	160	430	△430	—
計	8,759	22,220	11,611	5,972	48,564	△430	48,134
セグメント利益	237	395	180	182	995	△121	874

(注) 1. セグメント利益の調整額△121百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。